



Sun OpenSSO Enterprise



Webアクセス管理／フェデレーション／Webサービス・セキュリティという3つの難題を、すべて解決するソリューション

➤ Sun OpenSSO Enterprise (旧製品名Sun Java System Access Manager、Sun Federation Manager)は、次世代型のフェデレーテッド・アクセス管理ソリューションです。あらゆる機能が包括的に統合された1つのJavaアプリケーションであるSun OpenSSO Enterpriseを利用すれば、迅速かつ容易にビジネスリスクを削減しつつ、ビジネス・リーチを達成できます。

OpenSSO Enterprise

Webアクセス・管理

課題:
WebアプリケーションのためのSSOとセキュリティ・ポリシーを、どのように集中管理すればいいのか?

Sunのソリューション:
◎サーバ構成の集中化
◎エージェント構成の集中化
◎エージェント型とリバース・プロキシ型の両方式に対応
◎ディレクトリ・サーバの統合
◎AAAアイデンティティ・サービス
◎エージェントの包括的な利用

利点:
◎集中化されたセキュリティ・ポリシーの適用
◎セキュリティ・リスクの削減
◎運用コストの削減
◎エンドユーザ・エクスペリエンスの向上

フェデレーテッドSSO

課題:
パートナー／SaaSアプリケーション／支社や子会社／アフィリエイト・サービスに対し、どうすれば迅速にフェデレーテッドSSOを実装できるのか?

Sunのソリューション:
◎軽量なフェデレーション環境であるFedletの利用
◎マルチ・プロトコル・サポート
◎マルチ・プロトコル変換
◎制限数の無いパートナー接続
◎フェデレーション検証の集中化
◎仮想フェデレーション

利点:
◎フェデレーションへの速やかな参加が可能
◎業界規格に則ったアプローチ
◎信頼性と拡張性を備えたプロセス
◎1つのエンドユーザ・ビュー

セキュアなWebサービス

課題:
複数のWebサービスに対するSSOとセキュリティ・ポリシーをどのように集中管理すればいいのか?

Sunのソリューション:
◎セキュリティ・トークン・サービス(STS:Security Token Service)
◎マルチ・プロトコル・サポート
◎マルチ・プロトコル変換
◎プラグイン可能な認証機構
◎サードパーティ・ソリューションに対するセキュリティ・トークン・サービスのサポート

利点:
◎一元管理されたセキュリティ・ポリシーの適用
◎業界規格に則ったアプローチ
◎運用コストの低減
◎セキュリティではなくサービスに焦点を当てた開発が可能

Highlights

- 企業および組織内外のアプリケーション／Webサービス／SaaSアプリケーション／パートナー・サービス／アフィリエイト・サービス／ビジネス・プロセス・アウトソーシング／サードパーティ・ホステッド・ポータル等に対するSSO (シングル・サインオン)における課題を、すべて解決する包括的なソリューション
- SSOシングル・サインオン(SSO)／認可／パーソナライズの機能を、Webアプリケーション／フェデレーション環境／Webサービス環境に提供する初の統合ソリューション
- 高速で軽量なフェデレーションにより、アイデンティティ・プロバイダーとサービス・プロバイダーを速やかに接続可能
- 100% Java™で開発されているため、広範なオペレーティングシステム・プラットフォームに対して容易に配備可能
- インストーラが不要で、市場において最も容易に設定および配備を行なえるソリューション

Sun OpenSSO Enterpriseは、セキュアなWebアクセス／フェデレーションの実現／Webサービス・セキュリティの向上を可能にします。

従来、Webアクセス管理／フェデレーション／Webサービス・セキュリティのための異なるアプリケーション環境でビジネス・リスクとビジネス・リーチのバランスを保つためには、複数のソリューションが必要でした。しかし、いまビジネスが必要としているのは複数のソリューションではなく、クリティカルなビジネス・リソースのセキュアな共有を可能にするための統合された1つのアプローチです。SSO／認可／Webパーソナライズ／フェデレーション／Webサービス環境を包括的に管理することにより、企業／組

織がセキュアなアクセス環境を確立し、システム管理者やエンドユーザを複雑性から解放する手法が求められているのです。

Sun OpenSSO Enterprise

Sun OpenSSO Enterpriseは、アクセス管理環境をセキュアに一元化し、企業／組織内部および外部のアプリケーションやWebサービスに対するSSO (シングル・サインオン)を実現します。また、Sun OpenSSO Enterpriseは極めて優れた拡張性を

提供し、ハイパフォーマンスなSSO環境／アクセス管理／フェデレーション／Webサービス・セキュリティを実現する世界最大規模のオープンソース・アイデンティティ管理プロジェクト「OpenSSO」をベースにした商用ソリューションです。

Sun OpenSSO Enterpriseを利用することで、ビジネス・リスクとビジネス・リーチのバランスを保つために必要な以下の3つの基本的な課題を解決することができます。

1. SSOおよびアクセス制御

多くの企業／組織において内外の環境におけるSSOの課題がいまだに存在する中、今度は外部環境に対する認証を追加するという新たな課題が加わりました。内部環境に対するSSOの課題を解決できるソリューションを取り入れていたとしても、それは新たに登場する課題に応えられるものとは限りません。

2. フェデレーション

フェデレーションは、パートナーとのコラボレーションを通じ、より多くのサービスを提供することで、ビジネス・リーチを広げるための機会を提供します。また、フェデレーションを行う場合には、公開／提供するリソースのセキュリティに配慮し、今後の成長も考えて繰り返しの利用と拡張性を備えたソリューションを選ぶ必要があります。

3. Webサービス・セキュリティ

利用している複数のアプリケーションに対して認証と認可の一元化を行っている企業／組織は多くありますが、Webサービスに対してそれを行っているところは多くありません。しかし、今、セキュリティ・モデルを組織全体を通じて標準化する取り組みの一環としてWebサービスも対象とすることが重要視されています。

Sun OpenSSO Enterpriseは、ビジネス・リスクとビジネス・リーチの理想的なバランスを保つために、企業や組織が解決しなければならないこれら3つの主要な課題に応えます。

セキュアなWebアクセス管理を実現

Sun OpenSSO Enterpriseを利用すれば、繰り返し利用でき、拡張性を備えたアプローチで、SSOとセキュリティ・ポリシーの両方を企業／組織内部のWebアプリケーションと外部の認証に適用できます。これにより、運用コストとセキュリティ・リスクを同時に削減することが可能です。Sun OpenSSO Enterpriseは、以下を実現します。

- 1つの集中管理コンソールから、エージェントとサーバの構成およびエージェントが適用するポリシーを設定
- アプリケーションをセキュアに保ちSSO環境を提供するために、エージェント型もしくはプロキシ・モデルを選択可能
- ディレクトリ・サーバが統合されているため、構成をストアするために別途ディレクトリ・サーバを購入／導入／保守する必要がなく、システム管理の負担を軽減
- 開発者は様々な統合開発環境やアイデンティティ・サービスを介し、Sun OpenSSO Enterpriseのサービスへ直接アクセス可能
- ポリシーを定義して企業／組織全体に適用できるよう開発された、業界規格のフレームワークであるXACMLベースのポリシー管理の適用

迅速なフェデレーションを実現

Sun OpenSSO Enterpriseは、フェデレーションを実現するための軽量なパッケージであるFedletを提供します。軽量な8.5MBのFedletをアイデンティティ・プロバイダーからサービス・プロバイダーへ提供することで、他のフェデレーション製品を追加することなく、容易に企業へのフェデレート・バックが行えます。サービス・プロバイダーは、Fedletをアプリケーションに追加し、アプリケーションを実装するだけでフェデレーションを有効にすることができます。構成を行う必要がなく、またJavaと.NETの両方のアプリケーションで利用可能です。

フェデレーションでサポートされる機能には以下が含まれます。

- 主要なフェデレーション・プロトコルのサポート
SAML / WS-Federation / WS-Trust / WS-Security / WS-Policy / Liberty ID-FF / WS-I BSPなどに対応
- マルチ・プロトコル・フェデレーション・ハブ
異なるフェデレーション・プロトコルを「翻訳」し、アイデンティティ・プロバイダーとサービス・プロバイダーは複数のプロトコルを利用してSSOの確立が可能
- 集中化されたFederation Validator
管理者は、フェデレーションの通信が稼働しているかどうかをシステム動作中に素早くテストすることが可能
- バーチャル・フェデレーション・プロキシ機能
サービス・プロバイダーに対するフェデレーションを実現するために、既存の認証アプリケーションを利用して企業／組織内で既に確立されているSSOを有効に利用

Webサービスのセキュリティ向上

多くの企業／組織にとって、Webサービスの実装はまだ経験が浅く、標準化され、繰り返し利用可能な方法でのセキュリティの確立には注意が払われてきませんでした。Webサービスがビジネスの最前線となった今、そのセキュリティは大きな課題となっています。

銀行のWebサイトの小切手のイメージ化サービスから株価のティッカー・サービス、そしてソーシャル・ネットワークの映画のリスティング・サービスに至るまで、Webサービスはネットワーク界のあらゆる場面に偏在するようになっていきます。

主な機能一覧

Sun OpenSSO Enterpriseは、SSO / 認可 / パーソナライズに必要な様々な機能を統合し、1つの包括的なソリューションとして提供します。

特長	機能	利点
Sun OpenSSO Expressビルドを提供	• OpenSSOコミュニティを介して、Sun OpenSSO Enterpriseの次期リリースへのアーリー・アクセスが可能 • アーリー・アクセスにはサポートと保証が付帯	• 商用リリースの登場を待たずに、同等のサポートと保証を受けつつOpenSSOコミュニティによって開発された次期リリースの機能をいち早く実装可能 • 次期リリースの機能を利用したアプリケーションを、迅速に市場へ提供可能
単一のWARファイル配付	• Sun OpenSSO Enterpriseを、Java Platform, Enterprise Edition (JavaEE™) アプリケーションとして提供しているため、インストールが不要	• 企業/組織の外部との依存関係を排除し、迅速な実装配備と容易な構成を実現
シンプルに構成可能	• 共通タスク・フローを介して、複数のSun OpenSSO Enterpriseインスタンスを容易に構成／実装可能 • 組み込まれているOpenDSディレクトリをユーザストアと構成ストアとして利用し、ワン・クリックでデベロッパー・インスタンスを実装可能 • リアルタイムでの入力検証を提供し、容易に構成エラーを特定	• 実装されているSun OpenSSO Enterpriseのインスタンス数に関係なく数分で構成可能
OpenDSディレクトリ・サーバを統合	• 開発者向けのユーザ・ストアや構成ストアとして利用が可能な、組み込み型のOpenDSを提供	• 構成ストアをサポートするためにディレクトリを構成する必要がなく、シンプルな実装を実現 • 情報を維持するための、拡張性と堅牢性を備えたディレクトリを提供
共通タスク・フロー	• 基本的な機能を論理的にユーザをガイドするタスク・ベースのフローを提供	• 容易に利用でき、再利用性と拡張性を備えた共通機能を実現
エージェント型とリバース・プロキシ型の両方式に対応	• アプリケーションに対するセキュリティの確立とSSOの実現のためのポリシー適用の選択肢として、エージェント型とリバース・プロキシ型を用意	• ユーザがリソースを保護できるよう、選択肢を提供
エージェント構成管理の一元化	• Sun OpenSSO Enterpriseのコンソールから、エージェント構成を集中管理 • 実装されているエージェントと、自動的に構成を同期	• エージェント構成を簡素化 • 拡張性と再利用性を備え集中管理されたエージェント適用ポリシーを提供

特長	機能	利点
サーバ構成の一元化	Sun OpenSSO Enterpriseコンソールから、全てのサーバの構成と管理が可能	複雑な水平実装における構成と管理を、操作性に優れた集中管理コンソールへ集約
Fedlet	サービス・プロバイダーは、個別のフェデレーション製品を利用することなくJavaと.NETアプリケーションを容易にフェデレート可能	サービス・プロバイダーは軽量なフェデレーション環境を利用して、アイデンティティ・プロバイダーとの迅速なフェデレートが可能
バーチャル・フェデレーション・プロキシ	Sun OpenSSO Enterpriseの単一のインスタンスを介して、サービス・プロバイダーとのフェデレートを実現するシンプルなプッシュ・モデルを既存の複数の認証製品に提供	- SSO課題が表面化する前に、既存の複数の認証製品のフェデレーションが可能 - 既存製品をフェデレーションに対応したものへ置き換える必要がなく、またフェデレートする前にSSO課題の解決が可能
Federation Validator	サークル・オブ・トラストの中で、信頼のおけるプロバイダーだけを適切に有効化するためにシステム管理者が利用できる、タスク・ベースのウィザードを提供	接続が有効であることを確かめるために、システム管理者はオン・ザ・フライで速やかにフェデレーテッド・コネクションを確認可能
マルチ・プロトコル・フェデレーション・ハブ	- アイデンティティ・プロバイダーとサービス・プロバイダーは1つのサークル・オブ・トラストの中で異なるフェデレーション・プロトコルを利用可能 - 複数のプロトコル間で共有可能なセッションを設け、SSOとシングル・ログアウトを実現	サークル・オブ・トラストのメンバーは異なるフェデレーション・プロトコルを利用可能
セキュリティ・トークン・サービス	業界規格に基づいたトークンと、Oracle Access ManagerやCA SiteMinderなどのプロプライエタリなトークンを、業界規格に基づき生成／検証／変換	Sun OpenSSO Enterpriseのアクセス管理機能とフェデレーション・サービス、もしくはサードパーティ・ソリューションをサポートするためにスタンドアローンとして実装する柔軟なソリューションを提供

Sun OpenSSO Enterpriseは、セキュアなWebアプリケーションとWebサービスを実現するための包括的なソリューションを提供します。Sun OpenSSO Enterpriseを利用すれば、開発側のベースに依存してアドホック的にサービスをセキュアにするのではなく、企業/組織全体を通じてWebアプリケーションとサービスへ包括的にセキュリティ・ポリシーを適用できます。Webサービスの規模が大きくなるにつれて、この機能は競争を着実に引き離すための手だてとなります。

業界規格に則って開発されたSun OpenSSO Enterpriseは、プラグイン型でセキュアなWebサービス・ソリューションを提供できる他に例を見な

様々な環境に容易に実装できる

100%のPure Javaソリューション

100%のPure JavaソリューションであるSun OpenSSO Enterpriseは、Solaris™ 10 OS / Red Hat Linux / Ubuntu Linux / IBM AIX / Microsoft Windows / Macintosh OS Xなど、様々なOS環境へ容易に実装装備することが可能です。また、Sun GlassFish Enterprise Server / Sun Web Server / Apache Tomcat / Apache Geronimo / Oracle Application Server / BEA Weblogic / IBM WebSphere / JBoss Application Serverなどの様々なコンテナをサポートしています。

アイデンティティ管理ソリューション・

ポートフォリオの1製品として提供

Sun OpenSSO Enterpriseは、プロビジョニング / アイデンティティ監査 / ロール管理 / ディレクトリ・サービスなどを統合して提供しているSunのアイデンティティ管理ソリューション・ポートフォリオの中核となる製品です。

この包括的なアイデンティティ管理ポートフォリオからフェデレーテッド・アクセス管理ソリューションを選択することで、異なる機能を提供する複数のベンダーのソリューションの統合作業や、そこで必要となるコストを必要とせずに、アイデンティティ・ベースのセキュリティとコンプライアンスを確立することができます。

Sun OpenSSO Enterpriseは、Webアクセス管理 / フェデレーテッドSSO / Webサービス・セキュリティを1つの内包型Javaアプリケーションとして提供する初めてのソリューションです。

い製品です。アドオンを必要とせず、NetBeans™ やGlassFish™ との高い親和性を備えています。マルチ・プロトコルへの対応や変換機能など、セキュアなWebサービスをサポートするためのSun OpenSSO Enterpriseの機能が迅速なフェデレーションを可能にします。また、Sun OpenSSO Enterpriseのセキュリティ・トークン・サービスが、発行 / 検証 / 変換されたWebサービス・トークンの一元管理を実現します。またこのSTSは競合の製品と異なり、サードパーティ製のソリューションをサポートするためにスタンドアロンで実装することもできます。

オープンソースとアイデンティティ管理の

先駆者が放つ新たなソリューション

Sunは、ソフトウェアの開発と提供の在り方を改善するためにコミュニティのイノベーションの力を利用したオープンソースのアイデンティティ・スイートを、包括的な商用アイデンティティ管理ソリューションとして提供した初めてのプロバイダーです。大規模なアクティブ・コミュニティによる主導の下、世界規模で事業を展開するSunのサポートを受け、この新しいソフトウェア開発手法によって具現化されたソリューションがSun OpenSSO Enterpriseです。

Sunでは、状況の分析に始まり、設計と統合、そして運用管理に至るまでアイデンティティ管理プロジェクトのライフサイクルのあらゆるフェーズをサポートする統合サービス・ソリューションを幅広く提供しています。これらのサービス・ソリューションにはサポート・サービス / プロフェッショナル・サービス / マネージド・サービス / 教育サービスなどが含まれています。またSunのパートナーでは、コンサルティングから実装に至るまでをカバーする総合的なサービスも提供しています。

詳細は、<http://jp.sun.com/identity/>をご参照ください。

Sun Microsystems, Inc. について

1982年の創業以来、Sunは“The Network Is The Computer”™と云う1つのビジョンの下で、ハードウェア / ソフトウェア / サービスを1つのシステムと考えて業界をリードするテクノロジーを提供し続けてきました。実績に裏付けられた情報共有 / コミュニティの創設 / イノベーションで、Sunは世界中の社会と経済に機会を提供しています。詳細はjp.sun.comでご確認ください。



サン・マイクロシステムズ株式会社

本社	〒158-8633 東京都世田谷区用賀4-10-1	SBSタワー	電話 (03) 5717-5000 (代)
山王オフィス	〒100-6160 東京都千代田区永田町2-11-1	山王パークタワー12F	電話 (03) 4232-2400 (代)
神宮前オフィス	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-4-11		電話 (03) 5843-1100 (代)
名古屋支社	〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-22	栄928ビル6F	電話 (052) 264-4611 (代)
大阪支社	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-15	野村不動産大阪ビル5F	電話 (06) 6265-5700 (代)
九州支社	〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-1-22	福岡SRPセンタービル9F 901-A	電話 (092) 834-0101 (代)
つくば営業所	〒305-0032 茨城県つくば市竹園1-6-1	つくば三井ビルディング11F	電話 (0298) 51-2210 (代)
豊田営業所	〒471-0833 愛知県豊田市山之手5-73-1	山之手ビル7F	電話 (0565) 25-5701 (代)
ホームページ	http://jp.sun.com/		

Sun Microsystems, Inc. 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 USA Phone 1-650-960-1300 or 1-800-555-9SUN Web sun.com

© 2008 Sun Microsystems, Inc. All rights reserved. ●Sun, Sun Microsystems, Sunのロゴマーク、Solaris, J2EE, NetBeans, GlassFish, The Network Is The Computer, Java, Java Coffee Cupのロゴマークは、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●本文中に記載の各社の社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。資料の内容は、お断りなしに変更することもありますのでご了承ください。

Sunはチーム・マイナス6%に参加しています。



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%